

企画展

KANJI MUSICA

カ  
ン  
ジ  
・  
ム  
ジ  
カ

音  
と  
ア  
ー  
ト

2020年

1月10日金

4月5日 日

春と愛と漢字に溺れる、音とアートの企画展

参加クリエイター || 志人 | 山崎阿弥

漢字ミュージアム2階  
企画展は入館料のみ必要

漢字  
ミュージアム

漢検 漢字博物館・図書館  
Japan Kanji Museum & Library

休館日 || 月曜日(休館日が祝日の場合は翌平日に振替)年末年始、臨時休館あり | \*3/30(月)は開館  
開館時間 || 9:30-17:00 | \*入館は16:30まで  
入館料 || 大人 ¥800 | 大学生・高校生 ¥500 | 中学生・小学生 ¥300 | 未就学児・障がい者無料  
小中高生1名以上と同伴の大人は、1名につき300円引(大人2名まで)  
\*その他各種割引あり

「見ること」「聞くこと」を通して漢字を感じる  
アートな企画展です。



言葉が生まれた背景やその未来に思いを馳せながら、日本の自然環境の中で育まれてきた言葉に内在する音や文字について、若手クリエイターと関西の美術学生との共同制作によってその感覚をアートを軸に表現します。

【展示1】

音響響門閃閻立日 - なにゆえのあいうえお ことばはどこから？

文字のない時代に人類が命を営む上で取り巻く自然の姿や遍く音に触れる原始的体験を通し、私たち人類が言葉(ことば)を他者へ伝える口承手段・芸術、そして書く(描く)行為により伝達方法を見出した瞬間を表現した体感型展示です。言葉はどこから来たのか？ 果ては音はどこから湧き出たのか？ その途方もない問いに対し、ひとひらの閃きを拾う旅への誘い。門に人が入り、音に触れ、閃き、闇の中で見つけた文字星の光とは如何に？



志人 | 詩人 / 作詩家

独自の日本語表現の探求により-言葉-に秘められた全く新しい可能性を示す-言葉の職人-。音楽表現のみならず舞台芸術、古典芸能の分野においても国内外で活動する表現者。また森林生態学研究者としても活動し、日々深山に入り地元山林の山守をしている。

制作協力 || SHAKE ART!

【展示2】

声 / 千間千刻の光

これらのかなのいみがわかるとき、それをたすけているのがかんじです / かんじはことばにきめとよくゆきをあたえます / ことばがぞうをむすぶとき、かんじはそれによりそい、あなたのこころやしこうがおこるばしょをゆびさす - このさくひんは、きざまれたいくせんのせんがつくるやみから、いっほんのいとをひきあげるように、いみのあるむすびめをあなたがみいだすけいけん / そのとき、かんじのおとは、あなたとわたしのこえでさいせいされ、あなたのなかであたらしくぞうをむすぶでしょう /



山崎阿弥 | 声のアーティスト / 美術家

自らの発声とその反射を用いエコ・ロケーション(反響定位)に近い方法で空間の音響的な陰影を感じしパフォーマンスやインスタレーションを制作する。近年は量子力学に関心を持ち、声を手がかりに時間と空間の行方、世界の成り立ちを探求している。

ACCESS | アクセス

所在地 || 〒605-0074京都市東山区祇園町南側551番地(京都市元弥栄中学校跡地)

電車 || 京阪電車 京阪本線「祇園四条駅」6番出口から八坂神社方面へ徒歩5分  
阪急電車 阪急京都線「河原町駅」木屋町南出口から八坂神社方面へ徒歩8分  
地下鉄 東西線「東山駅」2番出口から東大路通を南へ徒歩10分

バス || 京都市バス 12・31・46・80・100・201・202・203・206・207系統「祇園」下車すぐ  
※お客さまへのお願い / 駐車場はございません。公共交通機関でお越しください。

INFORMATION | インフォメーション

休館日 || 月曜日(休館日が祝日の場合は翌平日に振替)年末年始、臨時休館あり | \*3/30(月)は開館  
開館時間 || 9:30 ~ 17:00 | \*入館は16:30まで

入館料

大人	大学生・高校生	中学生・小学生	未就学児	障がい者
¥800	¥500	¥300	無料	無料

割引制度 || 小中高生の修学旅行・課外学習グループ割(2名以上)1名につき100円引  
小中高生1名以上と同伴の大人は、1名につき300円引(大人2名まで)  
団体は、20名以上1名につき100円引(団体引率者は10名につき1名免除)  
障がい者の介護人(1名)免除 ※他割引・他サービスとの併用不可

年間パスポート || 大人 ¥2,500 | 大学生・高校生 ¥1,600 | 中学生・小学生 ¥1,000  
(年パス) ※講座やワークショップ等への複数回参加、図書館での学習にご利用ください。

